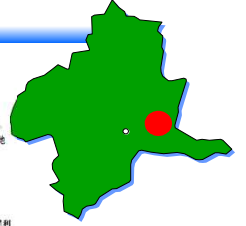
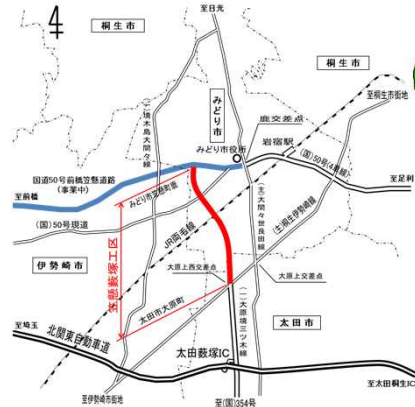


事業概要

- 所在地：みどり市笠懸町鹿
- 路線名：主要地方道 大間々世良田線
- 事業内容：バイパス整備 延長 3.4km 幅員 22.75m
- 全体事業費：約85億円
- 事業期間：平成21年度～令和5年度（15年間）
- 緊急輸送道路：該当（第一次緊急輸送道路）
- 重要物流道路：該当（代替・補完路）
- 現在の交通量（H27）：12,057台/日（現道\_自動車）  
：32人/12時間（現道\_歩行者）  
：42台/12時間（現道\_自転車）
- 計画交通量（R12）：6,500台/日（現道\_自動車）  
：14,800台/日（バイパス\_自動車）

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

バイパス道路を  
つくります



- ・平常時だけでなく、災害時にも安全な通行を確保してほしい。（地元住民）
- ・防災拠点である市役所等から太田藪塚ICへのアクセスを確保してほしい。（地元住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
移動時間（国道50号～太田藪塚IC）	約13分	約8分（5分短縮）
災害時に閉塞が生じにくい道路の全幅員	7.5m（現道）	22.75m（バイパス）

実施前

- ◆現道は道路幅が狭く、交通量が多いため、渋滞が発生しています。



事業前の状況（現道）

実施後

- ◆4車線のバイパスを整備することで市街地部の渋滞が緩和され、災害時にも機能する安全な通行空間を確保します。



事業完成後の道路幅員（H29完成区間）

事業の進捗状況（R4年3月現在）



今、何をしているか

令和3年度は国道50号現道北側の用地取得を行いました。令和4年度以後、残りの用地取得を行い、道路改良工事を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了